

第3回府中市自然環境調査員会議

日時 平成27年3月26日(木) 午後6時～
場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

出席者 新井・石川・糸井・大澤・椛島・小泉・後藤・佐川・内藤・野口(佑)・野口(道)・
橋本・森田・山田委員 14名
事務局 加藤課長・高橋係長・尾池主任・関

大澤会長の司会で進行

議 題

- 1 自然環境調査について
 - ・1月、2月の自然環境調査の報告書の確認。
 - ・昆虫については詳細な調査結果は継続していく。
 - ・チョウも出始めているが、種類は多いが回数が少なくなっている。
 - ・昨年夏の天候が影響しているのか、カブトムシの幼虫も減っている。
 - ・鳥の個体数も減っている。
- 2 自然環境調査員会議の活動計画について
 - ・自然環境調査の5月、8月は第2水曜ではないので注意してください。
 - ・生物多様性地域戦略の策定も併せて自然観察会が3回に増えています。
 - ・自然観察会はそれぞれの時期でテーマを決めながら考えていきたいと思えます。
- 3 第44回府中市民桜まつり展示PRコーナーについて
 - ・資料確認
 - ・佐川委員から会場場所と注意事項について説明。

<事務局より>

 - ・緑の募金の花の種子と、5日の片付けについて説明。
- 4 府中環境まつり2015について
 - ・佐川委員から府中環境まつり2015について、実行委員会の中で各ブースのPR方法について検討しているとのこと。

報 告

- 1 自然環境調査について
 - ・森田委員から平成26年度のまとめについて、次回の会議の際にみなさんに確認していただく旨説明あり。
- 2 自然環境学習会について
 - ・平成27年2月19日(木) 午後5時30分から
「植物群落の見かた」 講師 東京農工大学大学院 准教授 吉川正人氏
参加者 46名

・平成27年3月12日（木）午後5時30分から

「動物の視点から見た府中の自然の過去、現在、未来」

講師 東京農工大学大学院 講師 小池伸介氏

参加者 34名

- ・内容について良かった。また、質問もいろいろあり良かった。
- ・事務局の対応をもっと工夫した方が良い。（入口看板、資料など）
- ・市の広報だけでなく、もっと周知の方法を考えた方が良い。

<事務局より>

- ・意見を踏まえて来年度以降対応していきたい。

3 武蔵台小学校の総合的な学習の時間の支援について

- ・看板について、⑥は国分寺かもしれない。また、④は看板の柱が壊れているため欠番となっている。
- ・看板については学校で用意してもらうことになっているが、新しく作った方が良いと思う。
- ・看板を立てるために、くいを用意した方が良い。

その他

1 武蔵台公園の下草刈りについて

- ・ボランティア活動となるが、年に数回実施したいと思う。
- ・キンラン、ギンランが咲き終わった位の時期が良いと思うが、吉川先生とまわる際に聞いてみたい。
- ・シャガは場所を決めて、根気よく採らないといけない。
- ・3月の調査時、イカリソウは咲いているが、カタクリとサイハイランは咲くかわからない。
- ・ユキワリイチゲはもう咲き終わりで、セツブンソウはもう種になっていた。
- ・タマノカンアオイは今年まだ見つけられていない。

2 ツバメの子育て状況調査について

- ・4月1日の広報に掲載されます。また、ホームページも同様です。
- ・ツバメの営巣が見つけられたら、事務局まで連絡ください。
- ・ツバメは去年と同じ場所へ帰ることが多い。尾が長いのがオスで、尾が短いのがメスの特徴である。
- ・今年のアレチウリ除去作業の1回目は、7月7日（火）です。

その他

<事務局より>

- ・生物多様性地域戦略の策定について説明。
- ・加藤課長より挨拶。

次回の会議予定 日 時 平成27年4月16日（木） 午後6時～
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室